



# 大部っ子

大部小だより

令和4年6月

「やさしく かしこく たくましく」－自ら学び、ともに生きる児童の育成－

文責：学校長



## 大部っ子 大運動会

吉岡 優

5月9日、運動会練習が始まりました。コロナ感染者数の増加が懸念される中でしたが、本校の子どもたちはとても元気にGW明けから運動会の練習をスタートさせました。雨天続きで気温があまり上がらない状況でしたが、効率よく練習に取り組みました。日に日にやる気と一体感が増しているのがわかりました。

そして、21日本番。紅白それぞれの代表の力強い言葉から始まりました。全力で走り抜けた『徒競走』。練習の成果と各学年層の一体感が見られた『ダンス』。どの演技も見るものを惹きつけました。子どもたちは運動会をとても楽しみにしていたようで、どの競技も精一杯取り組んでいました。また、保護者の皆さまや地域の皆さまに見ていただくことが大きな励みになったようでいつも以上にがんばっていたと思います。



「運動会では『しっかりやり抜くこと、しっかり守ること、そしてしっかり楽しむこと』の3つを胸に刻んで取り組みましょう。詳しく言うと、1つ目は徒競走ではゴールを切るまで、ダンスでは指先足先まで集中して、しっかりやり抜くこと。2つ目は集合や応援のルール、感染症対策はしっかり守ること。3つ目は運動会とは全校生で取り組む1学期の一大イベントなので、思い切り楽しむこと。」と子どもたちに話をしました。結果、子どもたちは見事にやり抜き、守り、楽しんで取り組むことができました。

最後になりましたが、来賓、保護者、地域の皆さまには徹底した感染症対策、譲り合っの応援及び後片づけにご協力いただき、大部小運動会を成功裏に終えることができましたこと、深く感謝申し上げます。今後ともご支援、ご協力をお願い致します。なお、[大部小だより \(デジタル版\)](#)でも、運動会の練習や本番の様子を掲載しますので、ご覧いただければ幸いです。

最後になりましたが、来賓、保護者、地域の皆さまには徹底した感染症対策、譲り合っの応援及び後片づけにご協力いただき、大部小運動会を成功裏に終えることができましたこと、深く感謝申し上げます。今後ともご支援、ご協力をお願い致します。なお、[大部小だより \(デジタル版\)](#)でも、運動会の練習や本番の様子を掲載しますので、ご覧いただければ幸いです。

## とってもいい話

4月19日（火）朝の登校時から、「あいさつのスター☆になろう！」のスローガンのもと児童会役員による朝のあいさつ運動が始まりました。日に日に声が大きくなっていますし、何よりみんな元気よく、「今日一日がんばるぞ！」という意気込みが伝わってきます。私も声が大きい方なのですが、子どもたちの元気に負けそうです。これからも続けてほしいところです。地域の皆さまのありがたいおことばを以下に紹介します。大部っ子は日ごろから地域の皆様に温かく見守られていることを改めて実感しました。

(1) 旗当番（登校支援）の方から 2022. 5. 9. Mon.

最近、「ありがとうございます！おはようございます！」のあいさつの声がとても大きいですね。とてもうれしかったです。ほめてあげてください。



(2) 旭丘中 小西校長先生から 2022. 5. 17. Tue.

班長をはじめ子どもたちのあいさつの声が抜群ですね。また、低学年の子どもたちががんばって歩いているが、それを温かく、優しくサポートしている高学年の姿もすばらしい。

## 警報発令時の対応について（お願い）

年度当初、[緊急発令時の対応](#)としてHPに掲載していますが、再確認も含め、特に次の2点についてご留意ください。

1つ目は、悪天候時、急な対応を迫られる場合があります。その際は常時スマホや携帯を持参し、こまめなチェックをお願いします。（小野市防災メール等への登録や[災害対応アプリ](#)の活用も有効）また、祖父母の方にも[校支援メールの登録](#)（パスワードは4月配布のプリントで確認ください）をしていただくなど、日頃から警報等の情報を家族間でいち早く共有できる体制を構築ください。

2つ目は、警報が発令された場合は子どもの安全を最優先とし、「児童による集団下校は中止し、家庭のお迎えで下校する」としています。「お迎え依頼メール」を発信しますので、確認されましたら、できるだけ迅速に対応していただき、お伝えする方法でのお迎えをお願いします。



また、大部地区は川沿いという地理的状况から、洪水等の被害想定危険度レベルは低くありません。よって、本校は割と早期に「避難所」に指定されることが予想されます。その際、学校は避難される方の受け入れの準備と対応に従事しますので、「児童早期引渡完了」で、教職員の避難所業務への専念と高齢者を含めた地域住民の命を守ることに直結します。地域の方の「命」を守る行動としての「早めのお迎え」をお願いします。